

キッズみんなの日記

11月号

空を見上げると、入道雲はいつの間にか姿を消し、いわし雲が。きれいだな、と思いつのもつかの間、冬の訪れを感じさせる雲ひとつない真っ青な空。季節が移ろうのは早いですね。

さて、今回は、個性あふれる日記を紹介したいと思います。九月に入会したKFさん。

出かけた先や自分の作品などの写真を日記に貼り、工夫をしてくれています。添削する私も楽しいですね、本人にとっても、きっと良い思い出の品になることでしょう。他にも、博物館や展示場へ行ったときの入場券を貼ったり、絵日記風にイラストを描いたり、という塾生もいます。



表現力や作文力を向上させることも大切ですが、こうして日記を楽しむ工夫をすることも、とても素晴らしいですね。みなさんも参考にしてみてください。

優秀作品紹介



松尾芭蕉の俳句にも登場する、日本三景の松島。島巡りのことを中心に、上手に書きましたね。「松島につきました」

★初級者(一・二年生)の部★
まつしま
きょうは、りょうこうで、みやぎのまつしまにつきました。
すいぞくかんをけんがくしました。それから、ふねにのって、しまめぐりをしました。ふねのうえで、かもめにえさをあげました。たのしかったです。たのしくうみにはいつてあそびました。たのしかったです。(小一・MBさん)

この表現が、一緒に旅行へ行った気分させてくれます。何をしたら、楽しかったのかも、順序良く、きちんと書かれています。大人顔負けの立派な紀行文に仕上がりました。

★★★★上級者(五・六年生)の部★★★★
つかれた

わたしは、今日の朝からいそがしかったです。今日は、午前中に五中ブロックで、お花教室をやり、そのままコンサートに行きました。お花教室は、お花を自分なりに考えてオアシスにさしていきます。ピンク色やオレンジ色、白や赤色の花もありました。緑色の葉もさしたり、ハロウィンなので、かわいかぼちゃも用意してくれたりしました。あと、かぼちゃがミッキーの形になった入れ物もあって、それには、小さなオアシスを入れて、あまった花などをそれにさしていきます。

最後に、みんなで写真をとりました。自分でも納得いくようにできたのでうれしいです。その後、すぐにトークコンサートに行きました。コンサート会場につくと、とてもきれいな声が聞こえてきました。このコンサートは、目が見えないソプラノ歌手の塩谷靖子さんのコンサートです。でも、とても高くきれいな声で、わたしも知っている、赤とんぼもありました。わたしには、絶対に出せない声だったので、(すごいなく、すばらしいなく)と思いました。

わたしは、靖子さんのコンサートに来てよかったです。わたしは、靖子さんのコンサートに来てよかったです。(小五・KFさん)

自分と相手と比較して、自分にはできないから「すごい」「すばらしい」というふうに、相手に対する敬意と感動を上手に表現しましたね。お花教室の感想も「納得のいくようにできた」というように、適切な表現が使われています。いつも、写真やイラスト入りの楽しい日記をありがとう。

ちょっととひそいき

編集長市澤祥子の気まぐれコーナー

感情を表す言葉 (No.1)

感情は人さまざまですが、塾生の日記の中に登場する感情表現は、「うれしかった」「たのしかった」「くやしかった」「つまらなかった」「せいせいこのくらい」のものです。少し物足りない感じがします。

おそろく、感情表現豊かな人も、そうでない人も、心の中で感じる気持ちの種類や多さに、大差はないと思つのですが……。

では、なぜ日記に登場しないのか。表現する言葉を知らないからではないか、と考え、調べてみたのですが、とても難しい問題に発展しました。

日記の出来事の多くは、楽しかったことなので、プラスの感情表現を紹介してあげようと、さっそく考えてみました。たいして思いつかないのです。自分の語彙力の無さに、愕然としましたが、調べてみると、実際、日本語には、プラスの感情を表す言葉が、少ないことがわかりました。思いつくもの、調べたものを含め、小学生でも使える言葉をいくつか紹介します。

幸せだ、喜ばしい、誇らしい、満足する、満ち足りる、心地よい、気持ちいい、すがすがしい、安心する、ほっとする、落ち着く、自信をもつ、かわいい、愛しい、ホクホク、ワクワク、ドキドキ、期待する、ゆかいだ、うれしい、楽しい、大好き。本当に、少ないですね。それでも、今までは、少し表現の幅が広がったでしょうか。

そうなるにつれて、少ない感情表現を使って、自分なりの気持ちを、心に浮かんだものに、より近づけて表現する力が必要になってきます。この話は、とても大切なうえに、長くなりそうなので、またの機会にお話したいと思います。

「キッズみんなの日記」に関するご意見・ご感想は梨香台ゼミナール宛、または、市澤宛にごしとお寄せください。
Info@rikohdai.com shoko@rikohdai.com